

行政報告の主な内容（4課13項目）

(1)総務課	大雨等による被害について
	参議院議員通常選挙について
	国の栄典関係について
	特別名誉町民について
	基地対策・自衛隊関係について
(2)保健福祉課	特定健診等の実施状況について
	高齢者向け給付金等について
(3)産業振興課	農作物の生育状況について
	イベントの実施状況について
(4)教育振興課	英語指導助手について
	児童生徒の部活動等における活躍状況について
	青少年国内外交流事業について
(5)総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成28年9月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第3回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、去る6月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告【防災関係】)

最初に、大雨等による被害についてであります。7月31日の局地的な集中豪雨、さらに8月17日の台風7号、21日の台風11号、23日の台風9号による大雨により、町内の道路、河川をはじめ、排水路や公共施設、農作物等に大きな被害が発生いたしました。

現在、町といたしましては、緊急に対応するため、専決処分による予算補正を行うとともに、全力で復旧に取り組んでいるところであります。

特に、7月31日の局地的集中豪雨につきましては、清富地区の3世帯4名の方々の避難が必要となるなど、道路、河川を中心に延べ37カ所、総額2億8,611万円の被害となっております。

更に、8月17日、21日、23日の台風による、被害につきましては、道路、河川、排水路等、延べ229カ所、総額2億1,260万円の被害となりました。

次に、農業関係の被害については、7月31日に発生した集中豪雨では、日新・清富・旭野地区を中心に、冠水や作物流失などによる農作物被害が発生し、馬鈴薯や大豆など、面積で約79ヘクタール、被害額では約3,000万円の被害となっております。また、農地や農道等の農業施設、作業機械へ

の被害も生じており、その被害額は約1,100万円となっております。

さらに、8月17日から23日にかけての台風では、冠水や作物の流失など、農作物被害が全町的に発生し、大豆、スイートコーン、馬鈴薯など、面積で約114ヘクタール、被害額で約4,000万円となっております。農地や農業施設につきましても、約1,600万円の被害額となっております。

8月31日の台風10号では、幸いにして本町では、強風による倒木が一部見られたものの、大きな被害はありませんでした。

しかしながら、南富良野町では、空知川の堤防が決壊し、市街地が冠水するなど、大災害となり、9月3日、4日は、職員31名が被災者支援ボランティア活動を、また、翌5日には、上川管内町村広域防災に関する協定「かみかわの絆」により職員5名が被災者復興支援を行いました。

度重なる大雨により被災されました町民の方々、また、南富良野町民をはじめ多くの方々にお見舞いを申し上げますとともに、本町におきましても災害復旧に全力をあげて取り組んでまいります。

(総務課行政報告【総務班】)

次に、第24回参議院議員通常選挙についてであります。6月22日に公示、7月10日に投開票が行われました。

今回から選挙権年齢が引き下げられ、満18歳から投票することが可能となり、本町では211人の有権者が増え、当日有権者数9,362人、投票者数5,760人、投票率61.53%で、前回投票率を2.5ポイント上回り、全国平均は54.7%で6.8ポイント、全道平均では56.78%で4.7ポイント程度上回ったところであります。

また、期日前投票の投票者数は2,794人となり、投票者数の約48%を占め、期日前投票所による投票は着実に増加しております。

(総務課行政報告【総務班関係】)

次に、国の栄典関係についてであります。永年にわたり町議会議員を務められました清水茂雄氏が、8月1日付の発令による高齢者叙勲において、旭日単光章を受賞され、今月21日に北海道より伝達される予定であります。

改めてこれまでのご功績に心から敬意を表するものであります。

次に、特別名誉町民についてであります。本町にアトリエを開設して以来、多年に亘り様々な分野におきまして地域貢献をいただいております。日本画の大家 後藤純男氏が、本年、日本芸術院賞とあわせて、芸術界においては最高賞ともいわれる恩賜賞を受賞されました。

本町におきましては、後藤氏が本町の発展に果たされてきた、多大なご貢献とあわせ、恩賜賞受賞という輝かしい功績に鑑み、名誉町民審議会の議を経て、特別名誉町民の称号を贈ることを決定したところであります。

(総務課行政報告【基地対策・自衛隊関係】)

次に、基地対策関係についてであります。6月28日に北海道基地協議会によります防衛施設周辺整備対策中央要望を行い、また、6月30日には全国基地協議会・防衛施設周辺整備全国協議会合同定期総会に出席したところであります。

次に、自衛隊関係についてであります。8月24日に北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会によります「北海道の自衛隊を支える中央大会2016」に出席し、合わせて「北海道の自衛隊体制強化を求める要望」及び「自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する要望」を、防衛省に対して行ってきました。

次に、記念行事についてであります。第1特科団創隊・北千歳駐屯地開庁記念行事をはじめとして、第2師団、北部方面関係の記念行事へ参加する

とともに、7月3日には、上富良野駐屯地創立61周年記念行事が開催され、多くの町民の皆様と喜びを共にしたところであります。

(保健福祉課行政報告【健康推進班関係】)

次に、特定健診等の実施状況についてであります。7月4日から15日までの日程で実施したところであり、特定健診と併せて、肺・胃・大腸がん検診、前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診、肺機能検査など、延べ3,087の方が受診されたところであります。

昨年から町独自で実施している腎機能検査を継続実施し、生活習慣病の発症予防、重症化予防を図りるため、特定健診・国保外の被扶養者特定健診・若年者健診・高齢者健診に2,124人が受診され、あわせて慢性腎臓病の重症度分類に応じた保健指導を実施したところであります。

また、今年度新たに、高齢者健診受診者に貧血検査と心電図検査を実施いたしました。

更に、健診会場では、食生活改善推進委員による、地場産野菜を使った簡単な野菜料理・試食500食を提供し、併せて管理栄養士による栄養指導を実施したところであります。

今後、住民が自らの健康について考え、健康的な生活を送るための健康づくり事業の推進に努めてまいります。

(保健福祉課行政報告【福祉対策班関係】)

次に、高齢者向け給付金についてであります。7月5日に申請受付を終了し、支給対象1,340人に対し、申請を辞退された方1人を除き、1,339人、4,017万円を支給したところであります。

また、臨時福祉給付金及び障害・遺族年金受給者向け給付金についてであります。8月22日から随時受付を行っており、9月9日現在、支給対象

2, 056人に対し、1, 186人の申請を受付け、10月1日以降に随時支給を行ってまいります。

この給付金につきましては、11月22日までが申請期限となっておりますので、申請漏れ、支給漏れが発生しないよう、個別周知や夜間申請窓口を開設するなど対応を図ってまいります。

（産業振興課行政報告【農業振興班関係】）

次に、農作物の生育状況についてであります。すでに収穫が終了した麦類につきましては、平年並みの収量となっており、他の主要作物である豆類や馬鈴薯・ビートにつきましても、現在のところ、ほぼ平年並みの生育状況となっております。

しかしながら、一連の降雨により農作物にも被害が出ており、今後の生育への影響や収穫作業への影響も懸念されることから、関係機関との連携を密にし、注視してまいります。

（産業振興課行政報告【商工観光班関係】）

次に、イベントの実施状況についてであります。本年度で9回目を迎えました「まるごと かみふらの」ビアガーデンが、銀座通りを会場として7月9日に開催され、多くのみなさまに参加いただき、相互の交流や地元の農畜産物に対する理解を深めていただく機会となりました。

また、まるごとかみふらの実行委員会では、新たな試みとして、8月17日に上富良野中学校の生徒21名が参加し、「ホップを知る旅」と称しまして、地元生産者のご協力をいただきながら、ホップに関する知識や手摘み体験を通じて、町の成り立ちの一端を学ぶ機会が設けられました。

これらは食育の一環としての試みであります。今後のさらなる事業展開に期待するところであります。

次に、7月17日に開催いたしました「第38回2016花と炎の四季彩まつり」では、町内外から約1万5千人の来場者をお迎えし、ステージイベント・行灯行列・花火等が予定どおりに行われ、盛会裡に終了することができました。

開催にあたりましては、行灯の製作をはじめ、イベントの準備・運営等にご尽力いただきました関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

次に、十勝岳山麓を舞台に予定されておりました8月20日の「第2回十勝岳トレイル・イン・かみふらの・びえい」、28日の「第3回かみふらの十勝岳ヒルクライム」についてではありますが、8月20日から22日にかけての大雨により、コース状態、参加者及び運営スタッフの安全を総合的に考慮した結果、止む無く中止となりました。参加を心待ちにしていた皆様並びに開催準備にご尽力された運営スタッフの皆様にとっては大変残念な結果であります。次年度へ向け、参加者の皆様に喜んでいただけるよう、一層の充実を目指して取り組まれることを期待しているところであります。

(教育振興課行政報告)

次に、英語指導助手についてではありますが、本年度、新たな英語指導助手として、アメリカ・ロードアイランド州出身のクリスティン・デルポンテさんが8月3日付けで着任され、上富良野小学校に配置したところであります。

デルポンテさんは、平成23年から美瑛町で英語指導助手として勤務した経験を持ち、一日も早く子どもたちや地域に溶け込み、活躍されることを期待しているところであります。

また、昨年8月から着任しているブライアン・ライトさんについては、上富良野中学校に配置替えを行い、現在は、2名の指導体制により外国語教育

の充実、国際理解教育の推進に努めているところであります。

次に、児童生徒の部活動等における活躍状況についてであります。小学生については、上富良野小学校の「樫本^{ひょうあ}彪愛さん」が第36回北海道少年少女空手道錬成大会において優勝し、先月、日本武道館で行われた第16回全日本少年少女空手道選手権大会へ出場し、また、「上富良野ジュニアバレーボールチーム」が第19回日本ヤングバレーボールクラブ優勝大会北海道予選で優勝し、今月24日から大阪府で行われる第19回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会に出場することが決定しているところであります。

中学生については、中体連北海道大会において、上富良野中学校陸上部の女子リレーチームが4×100mリレーで優勝し、個人では「鈴木くるみさん」が女子100m、女子200mで優勝、「加藤^{りりか}璃里香さん」も女子100mにおいて好成績をおさめられたことから、リレーチームと個人がともに揃って先月21日から長野県で行われた全国大会に出場し、その中で「鈴木くるみさん」が女子100mで3位入賞という輝かしい成績をおさめられました。

高校生については、高体連北海道大会の女子砲丸投げにおいて、本町出身で現在遠軽高校に在籍する「山内沙耶佳さん」、男子4×100mリレーで旭川大学高校に在籍する「平山誠之助さん」が好成績をおさめ、7月に岡山県で行われたインターハイに出場を果たしたところであります。

このほか、小学生、中学生及び高校生たちが、日ごろの練習成果を発揮し、野球、卓球、陸上などそれぞれ全道大会に出場するなど、多くの児童生徒が活躍しているところであります。

今後におきましても、本町の子どもたちが各方面で活躍いただくことを期待するとともに、優秀な成果を残された皆さんに改めて拍手を送りたいと思います。

次に、青少年国内外交流事業についてであります。国内交流事業においては7月21日から23日までの日程で、津市安東小学校から8名の児童と校長、引率教員3名の総勢11名が来町いたしました。

この間、上富良野西小学校の児童との交流会、児童宅でのホームステイや町内の視察研修などを行い、安東小学校と上富良野西小学校の友好の絆をさらに深めたところであります。

次に、国際交流事業についてであります。教育長を団長として、7月26日から8月2日までの日程で、中高生13名と引率者の総勢17名によりカムローズ市を訪問するとともに、バンフ、バンクーバーにおいても研修を行い、自然や文化などに触れ、貴重な体験と交流をしてきたところであります。

(総務課行政報告【企画財政班関係】)

最後に、建設工事の発注状況についてですが、6月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、9月9日現在、件数で15件、事業費総額で1億1,834万4,000円で、本年度累計では23件、事業費総額2億84万5,000円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「平成28年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。